

中1国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 83.7%

ねらい：漢字の正しい読み書きがしっかりとできるかを問う。

分析と対策：漢字を書くときには、一画一画をていねいに書くということを心がけましょう。なお、の「盛(も)る」は、「盛(さ)かる」という訓読みもします。

2 同音・同訓異義語 68.0%

ねらい：同じ音・訓を持つ漢字について、それぞれの意味による区別・使い分けができるかを問う。

分析と対策：新しい漢字を覚える際には、読み書きだけでなく、その漢字が持っている意味も覚えるように心がけましょう。～のそれぞれのことばについて、同じ読み方をするこばにはどのようなものがあるかを調べ、意味の違いから区別できるようにしておきましょう。

3 文学的文章の読解 58.0%

ねらい：文中の人物の会話や様子から読み取れる心情の把握がしっかりとできているかを問う。

分析と対策：主人公の「僕」たちが、叔父と一緒に野外生活をしている文章です。「僕」を中心に、登場人物の心情を読み取りましょう。「かたずをのむ」という慣用句の意味を正確にとらえられるかを確認する問題です。同様に、の「根気」などの語句の意味は、しっかりと覚えておきましょう。表現の特徴がとらえられているかを確認する問題です。文中に用いられている特別な表

現技法に注意して読み進めることを心がけましょう。本文中に描かれている「僕」の様子や会話文などから、その心情をしっかりと読み取りましょう。

4 説明的文章の読解 61.6%

ねらい：接続語の働きや、指示語の指示する内容の把握など、説明的文章の読解に必要な読み取りができてきているかどうかを問う。

分析と対策：本文は、現代の科学者・研究者に必要とされている行動様式について述べられた文章です。科学技術の増大した現在、科学者は旧来の行動様式を改めなくてはならない、という筆者の主張を読み取りましょう。係り受けの問題です。修飾語の位置を変えてみて、文意が変わらない位置を探すことによって、修飾語と被修飾語とのつながりを的確につかみましょう。

接続語の空所補充の問題です。まず、選択肢の一つ一つの接続語についてその働きを確認し、あらためて、本文中の空欄前後のつながり方を検証してください。「それほどまでに」という指示語の指示内容を考える問題です。

文章の要旨の読み取りができてきているかどうかを確認する問題です。一つ一つの選択肢をしっかりと吟味して、それぞれの内容について、本文中のどの部分に合致するのか、また、合致しないのかを考えましょう。

全体の平均点は65.0点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。